

建通新聞

神奈川

2024年(令和6年)
12月10日火曜日

神測協川崎

川崎総合科学
高校で出前講座

測量実技など

神奈川県測量設計業協会川崎支部(江崎一馬支部長)は3日、川崎市立川崎総合科学高校(川崎市川崎区)で出前講座を行った。同校の建設工学科都市システムコースの2年生22人が参加し、測量の実技と業界について学んだ。

当日は、同支部からターゲットプリズムやトータルステーションなどの



機器を用意し、近くの河川敷で実習を行った。生徒らは2グループに分かれ、それぞれが用意された機器を用い、事前に設定された座標に測点を設置する「逆打ち」とそれを観測してデータを得る

「測定」を体験した写真。

実習後の座学では、測定したデータを確認し、2グループの測定結果と事前に設定した正規の座標を比較した。江崎支部長の講評では、「2グループの結果の精度はほぼ同じであり、うまく測定できていた」と述べた。

江崎支部長は「これから引き続き、活動を続けていく。今回の取り組みが波及し、他校でも活動できればうれしい」と語った。